

県内の景気動向

概況（2023年7月）

景気は、回復の動きが強まる（5カ月連続）

消費関連では、百貨店売上高は前年を上回る

観光関連では、入域観光客数は前年を上回る

消費関連は、物価高は続いているものの、人流回復に伴う需要の増加により、回復の動きがみられること（上方修正）、建設関連は資材価格が高止まりしているものの、民間工事の動きも活発化しており、持ち直しの動きが強まっていること、観光関連は、コロナ5類移行後、初の夏休みシーズンとなり旅行需要高まり、回復の動きが強まっていること、総じて県内景気は回復の動きが強まる（5カ月連続）。

消費関連

百貨店売上高は、中元ギフト需要や、免税売上の増加などにより2カ月ぶりに前年を上回った。スーパー売上高は、既存店・全店ベースともに14カ月連続で前年を上回った。値上げによる単価上昇や人流回復による需要増加に加え、台風特需などもあり、食料品を中心に堅調に推移した。新車販売台数は、供給制約が和らぎつつあることや、観光需要の高まりを背景にレンタカーが増加したことなどから11カ月連続で前年を上回った。家電大型専門店販売額（6月）は、コロナ禍での巣ごもり需要の反動などにより6カ月連続で前年を下回った。

先行きは、物価高などにより引き続き不透明感はあるものの、人流回復が鮮明となるなか消費マインドが底堅く推移していること、また耐久消費財の供給制約も和らぎつつあり、徐々に回復の動きが強まるとみられる。

建設関連

公共工事請負金額は、国は減少したが、県、市町村、独立行政法人等・その他は増加したことから2カ月ぶりに前年を上回った。建築着工床面積（6月）は、非居住用は減少したものの、居住用は増加したことから4カ月ぶりに前年を上回った。新設住宅着工戸数（6月）は、持家は減少したが、貸家、分譲、給与は増加したことから4カ月ぶりに前年を上回った。県内主要建設会社の受注額は、公共工事、民間工事ともに増加したことから2カ月連続で前年を上回った。建設資材関連では、セメントは2カ月ぶりに前年を上回り、生コンは2カ月連続で前年を下回った。鋼材売上高は、鋼材価格が高止まりしていることなどから前年を上回り、木材売上高は、出荷量が減少したことなどから前年を下回った。

先行きは、資材価格などが高止まりしているものの、民間工事の動きが活発化していることなどから持ち直しの動きが強まるとみられる。

観光関連

入域観光客数は、20カ月連続で前年を上回った。国内客は20カ月連続で増加し、外国客は10カ月連続で増加した。県内主要ホテルは、稼働率、売上高、宿泊収入全て20カ月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数は17カ月連続で前年を上回った。ゴルフ場は、入場者数は2カ月連続で減少、売上高は17カ月連続で前年を上回った。コロナ5類移行後、初の夏休みシーズンとなり旅行需要高まるなか、各種イベントの再開や航空便増便等あり、好調な推移となった。

先行きは、アジア方面からの那覇空港発着便の拡充や中国からの団体旅行再開があり、外国客も増加が見込まれること、また国内においても、全国旅行支援の延長もあり引き続き高い旅行需要が見込まれ、緩やかに拡大するとみられる。

雇用関連

新規求人数は、前年同月比 15.4%増となり 2 カ月ぶりに前年を上回った。情報通信業、サービス業（他に分類されないもの）、宿泊業・飲食サービス業などで増加した。有効求人倍率（季調値）は 1.20 倍で、前月と同水準となった。完全失業率（季調値）は 2.5%と、前月より 0.5 ポイント低下した。

その他

消費者物価指数は、前年同月比 4.0%の上昇となり、23 カ月連続で前年を上回った。生鮮食品を除く総合は同 4.7%の上昇となり、生鮮食品及びエネルギーを除く総合は同 5.1%の上昇となった。

企業倒産件数は 3 件で前年同月から 2 件増加した。負債総額は 1 億 4,700 万円で、前年同月比 56.4%増となった。

りゅうぎん調査（2023年7月）

| | 前年同月比 | 前年同期比 (2023.5－2023.7) |
|------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 増減率(%) | | |
| 1. 消費関連 | | |
| (1) 百貨店(金額) | 8.1 | 5.0 |
| (2) スーパー(既存店)(金額) | 9.4 | 6.6 |
| (3) スーパー(全店)(金額) | 8.3 | 6.8 |
| (4) 新車販売(台数) | 1.9 | 26.9 |
| (5) 家電大型専門店販売額(金額) | (6月) ▲ 10.4 | (4-6月) ▲ 9.5 |
| 2. 建設関連 | | |
| (1) 公共工事請負金額(金額) | 68.0 | ▲ 10.3 |
| (2) 建築着工床面積(m ²) | (6月) 27.8 | (4-6月) ▲ 1.1 |
| (3) 新設住宅着工戸数(戸) | (6月) 62.6 | (4-6月) 6.0 |
| (4) 建設受注額(金額) | P 82.3 | P 4.0 |
| (5) セメント(トン数) | 3.6 | 5.1 |
| (6) 生コン(m ³) | ▲ 1.1 | 1.9 |
| (7) 鋼材(金額) | P 9.0 | P 13.1 |
| (8) 木材(金額) | ▲ 7.7 | ▲ 7.3 |
| 3. 観光関連 | | |
| (1) 入域観光客数(人数) | 28.1 | 43.6 |
| うち外国客数(人数) | 100.0 | 100.0 |
| (2) 県内主要ホテル稼働率 | (前年同月差) 5.7 (実数) 62.7 | (前年同期差) 9.7 (実数) 55.9 |
| (3) " 売上高(金額) | 31.0 | 40.9 |
| (4) 観光施設入場者数(人数) | P 52.0 | P 73.3 |
| (5) ゴルフ場入場者数(人数) | P ▲ 2.4 | P 0.8 |
| (6) " 売上高(金額) | P 6.3 | P 7.2 |
| 4. その他 | | |
| (1) 県内新規求人数(人数) | 15.4 | 10.1 |
| (2) 有効求人倍率(季調値) | 1.20 | 1.20 |
| (3) 消費者物価指数(総合) | 4.0 | 4.1 |
| (4) 企業倒産件数(件数) | (前年同月差) 2 | (前年同期差) 7 |
| (5) 広告収入(県内マスコミ)(金額) | (6月) 1.7 | (4-6月) ▲ 5.6 |

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。

企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。Pは速報値。

(注2) 2022年4月より家電卸売販売額から家電大型専門店販売額へと更改した。

(注3) ゴルフ場は、2021年4月より調査先を8ゴルフ場から6ゴルフ場とした。

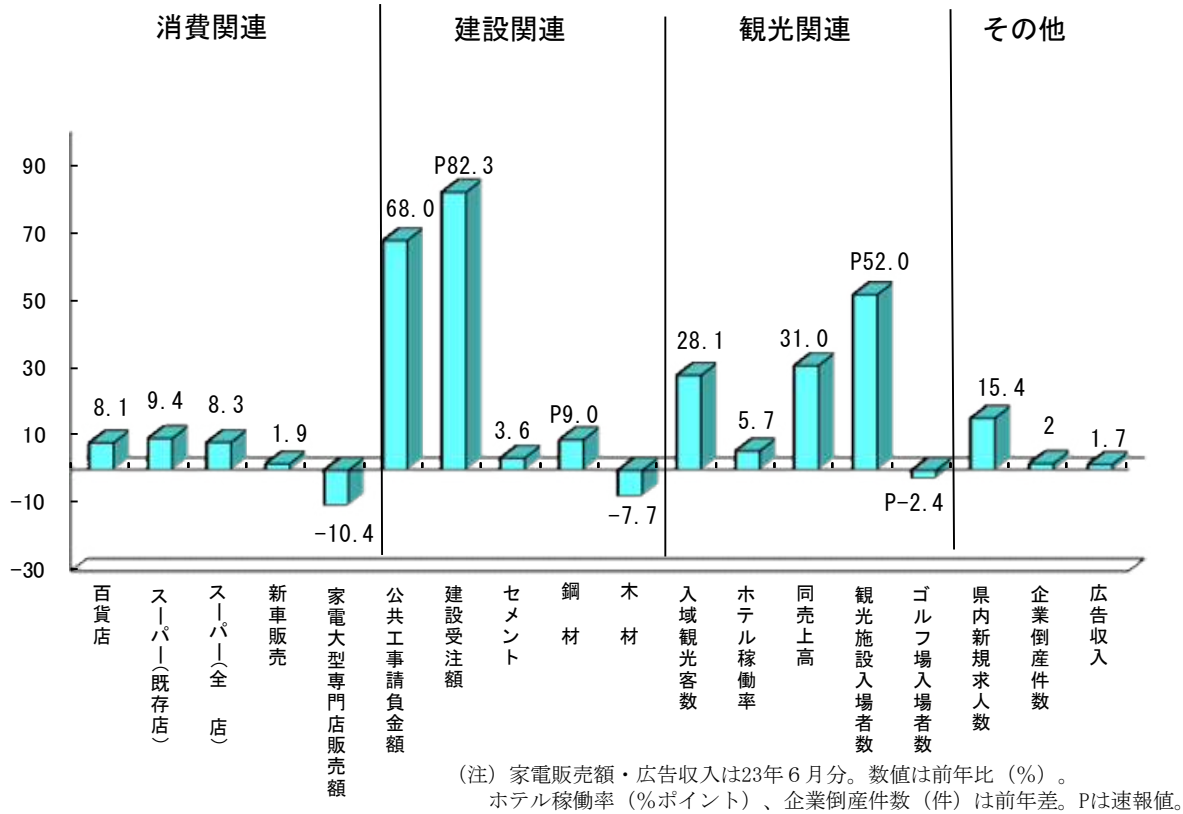
(注4) 主要ホテルは、2021年11月より調査先を28ホテルから27ホテルとした。

(注5) 2016年7月より企業倒産件数の前年同期差は、3カ月の累計件数の差とする。

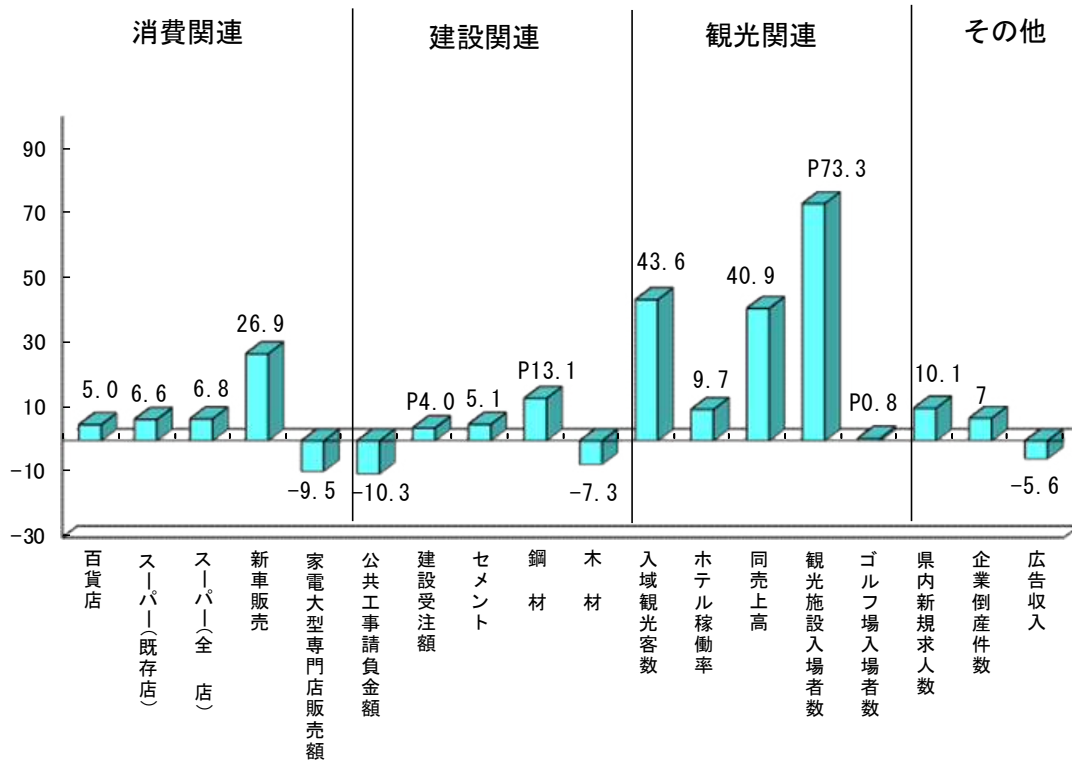
(注6) 建設受注額は、2022年12月より調査先17先のうち、一部更改を行った。

(注7) 有効求人倍率(季調値)と県内新規求人数(人数)は、就業地ベース。

項目別グラフ(単月、2023年7月)

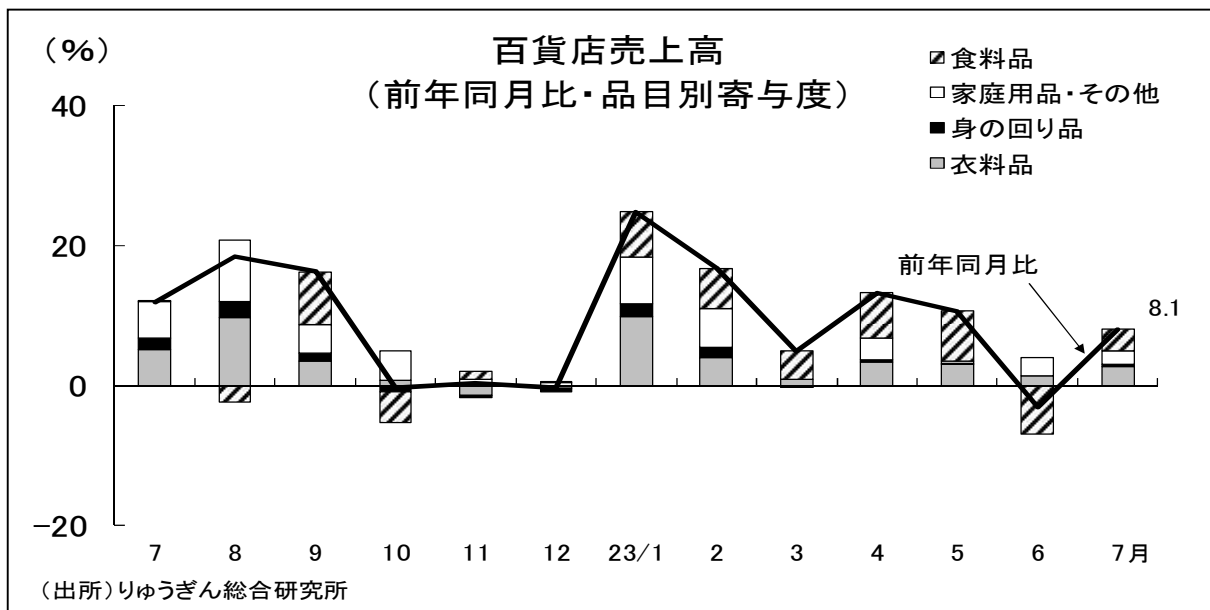


項目別グラフ(3カ月、2023年5月~2023年7月)



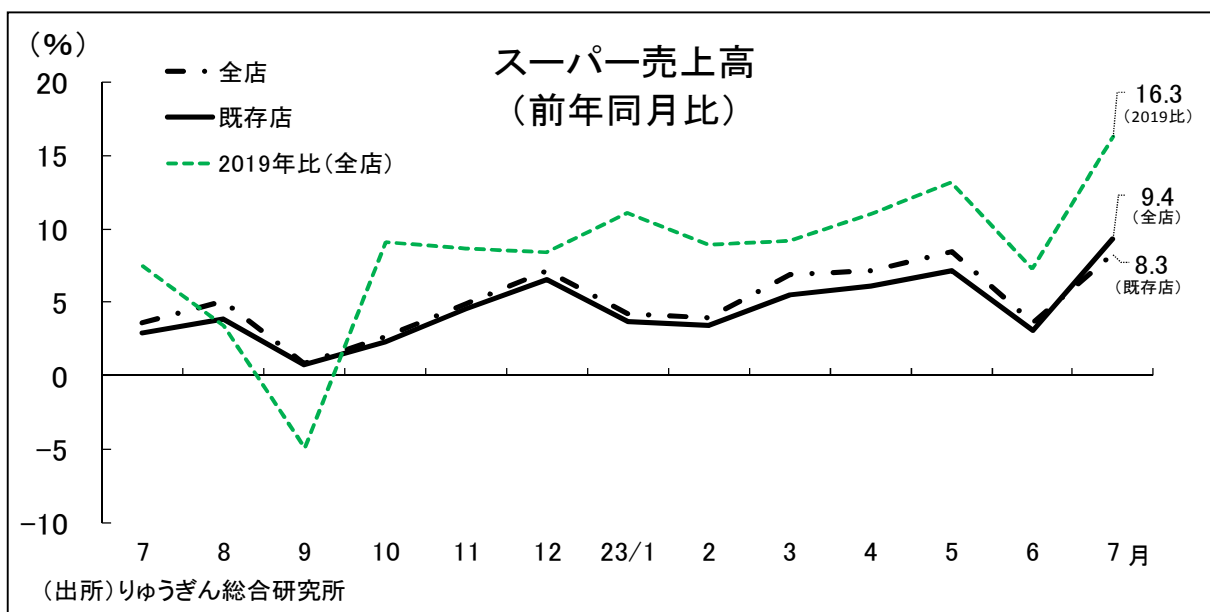
1. 消費関連

(1) 百貨店売上高：2カ月ぶりに増加



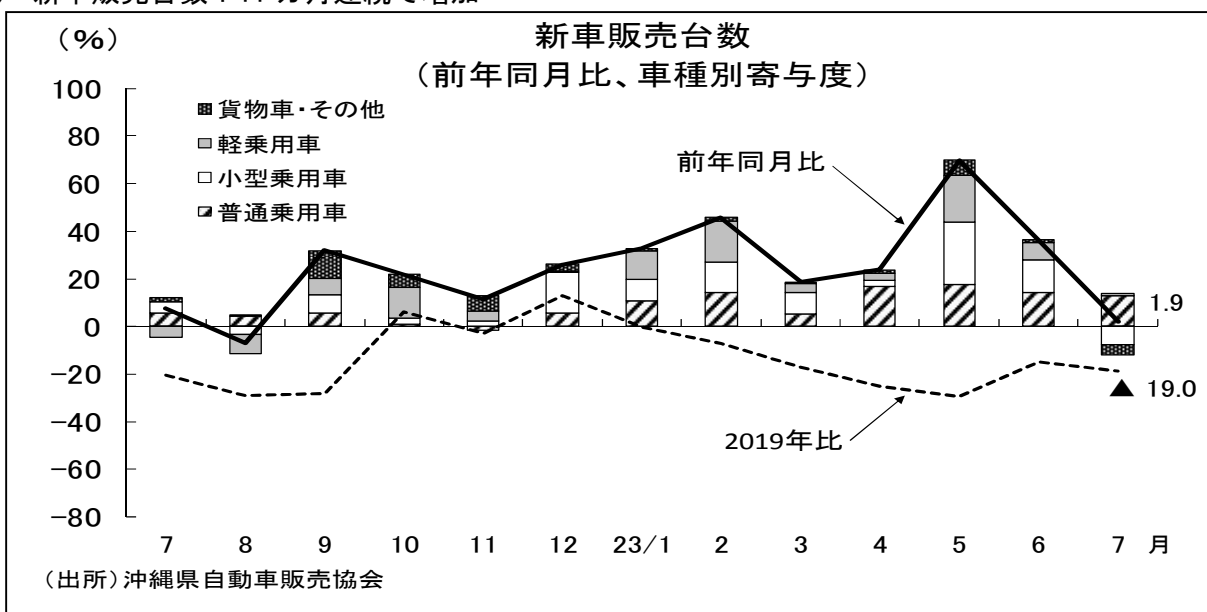
- 百貨店売上高は、前年同月比 8.1% 増と 2 カ月ぶりに前年を上回った。
- 中元ギフト需要の高まりがみられ、県産産直品を中心に堅調に推移したほか、那覇—上海路線再開に伴う中国客の増加などにより免税売上が伸長し、売上増加に寄与した。
- 品目別にみると、食料品が同 7.8% 増、衣料品が同 9.5% 増、身の回り品が同 6.2% 増、家庭用品が同 29.7% 増、家庭用品・その他が同 7.5% 増となった。

(2) スーパー売上高：全店ベースは 14 カ月連続で増加



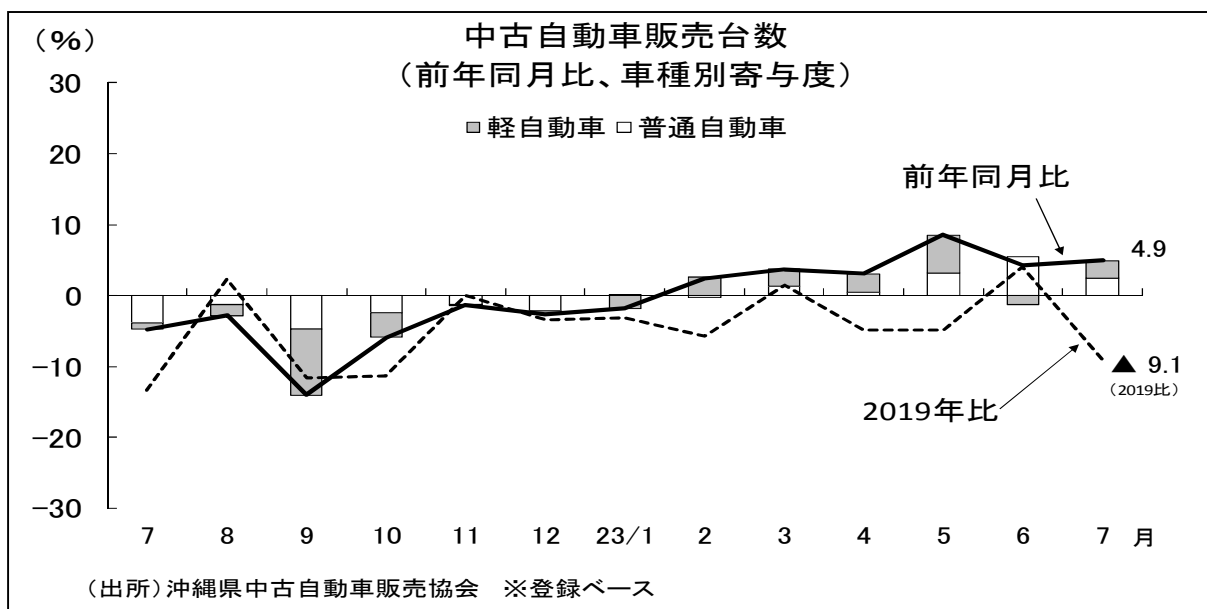
- スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比 8.3% 増と 14 カ月連続で前年を上回った。
- 値上げによる単価上昇や人流回復に伴う需要増加に加え、台風第 6 号接近による買い込み特需などもあり、食料品を中心に堅調な動きとなった。
- 品目別にみると、食料品が同 9.1% 増、衣料品が同 11.4% 増、住居関連が同 9.8% 増となった。
- 全店ベースでは同 9.4% 増と 14 カ月連続で前年を上回った。
- コロナ禍以前の 2019 年と比較すると、全店ベースでは 16.3% の増加となった。

(3) 新車販売台数：11カ月連続で増加



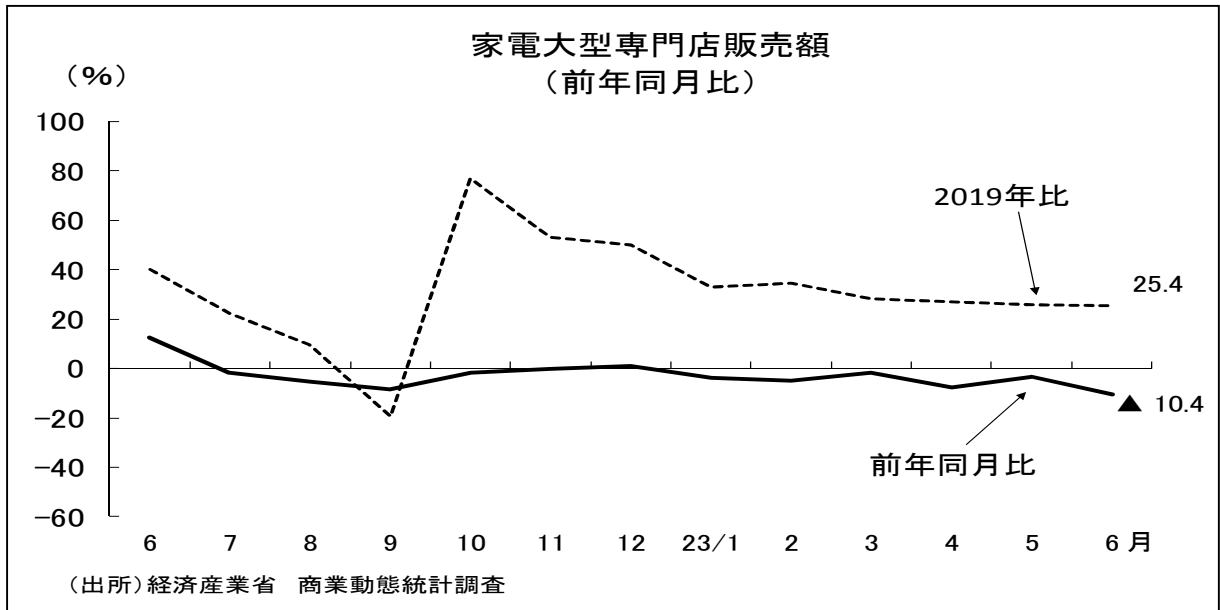
- ・ 新車販売台数は4,731台で前年同月比1.9%増と11カ月連続で前年を上回った。
- ・ 新車の供給制約が和らぎつつあることや、観光需要の高まりを背景にレンタカー登録台数が増加したことなどが寄与した。
- ・ 普通自動車(登録車)は3,068台(同7.3%増)で、うち普通乗用車は1,494台(同67.7%増)、小型乗用車は1,409台(同19.9%減)であった。軽自動車(届出車)は1,663台(同6.9%減)で、うち軽乗用車は1,356台(同3.5%増)であった。
- ・ コロナ禍以前の2019年と比較した伸び率は、19.0%の減少となった。

(4) 中古自動車販売台数(登録ベース)：6カ月連続で増加



- ・ 中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は1万9,132台で前年同月比4.9%増と6カ月連続で前年を上回った。
- ・ 内訳では、普通自動車が7,642台(同6.3%増)、軽自動車が1万1,490台(同4.0%増)となった。
- ・ コロナ禍以前の2019年と比較した伸び率は、9.1%の減少となった。

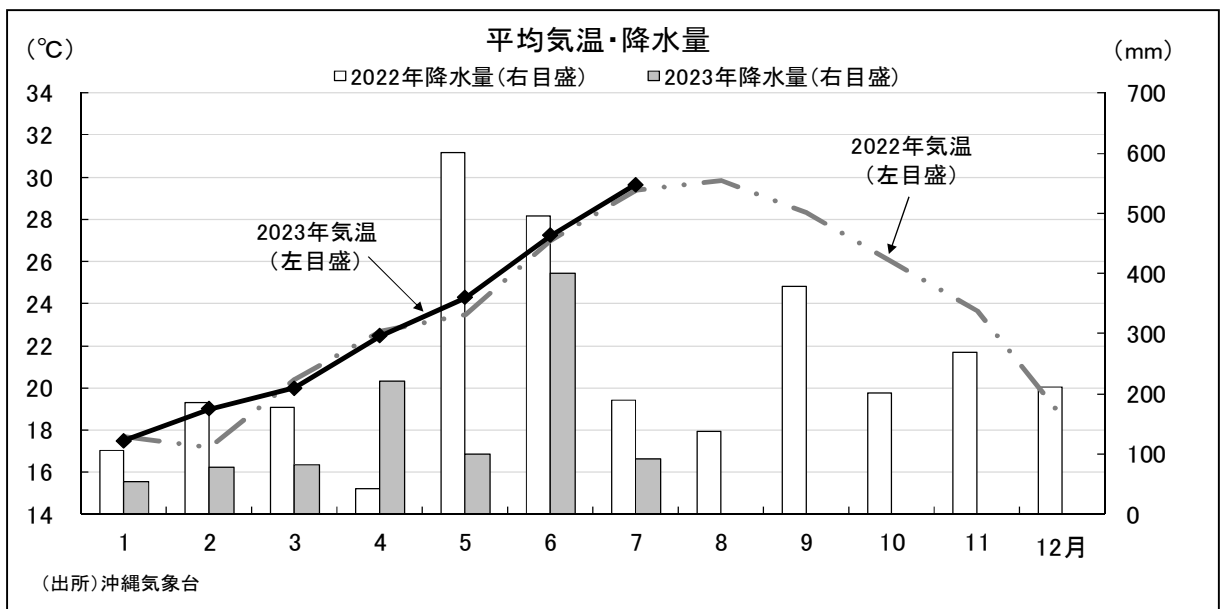
(5) 家電大型専門店販売額：6カ月連続で減少



- ・ 家電大型専門店販売額（6月）は、前年同月比 10.4%減と6カ月連続で前年を下回った。
- ・ 外出機会が増加するなか、理美容家電の増加がみられたものの、巣ごもり需要の反動が継続していることなどから前年を下回った。
- ・ コロナ禍以前の2019年と比較した伸び率は、25.4%の増加となった。

(参考)

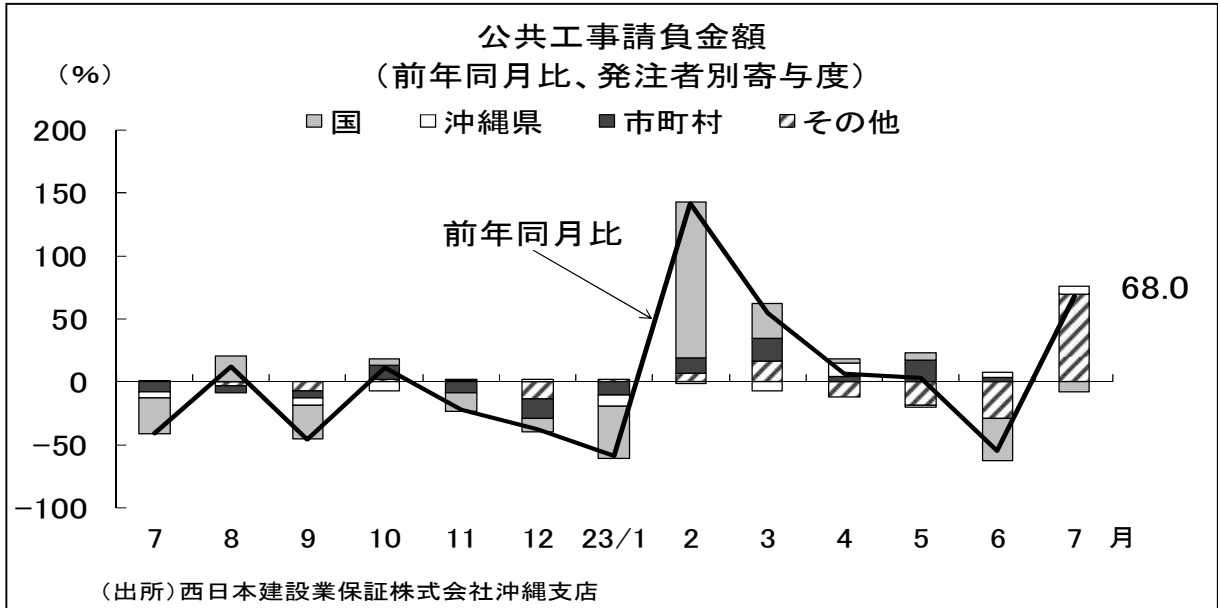
◇ 気象: 平均気温・降水量 (那覇)



- ・ 平均気温は 29.6°C で前年同月 (29.4°C) より高く、降水量は 92.0mm で前年同月 (189.5mm) より少なかった。
- ・ 月の中旬までは、太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、その後は気圧の谷や湿った空気、台風第5号と台風第6号の影響で曇りや雨の日があり、大雨や荒れた天気となった所があった。
- ・ 平均気温は平年より高く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年並みであった。

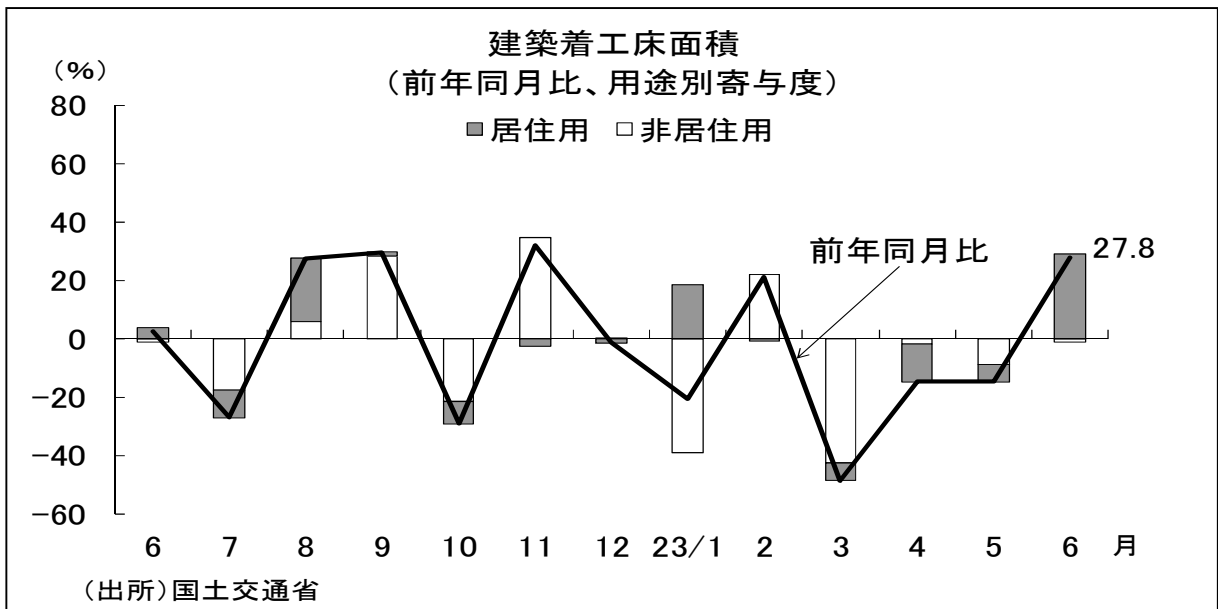
2. 建設関連

(1) 公共工事請負金額：2カ月ぶりに増加



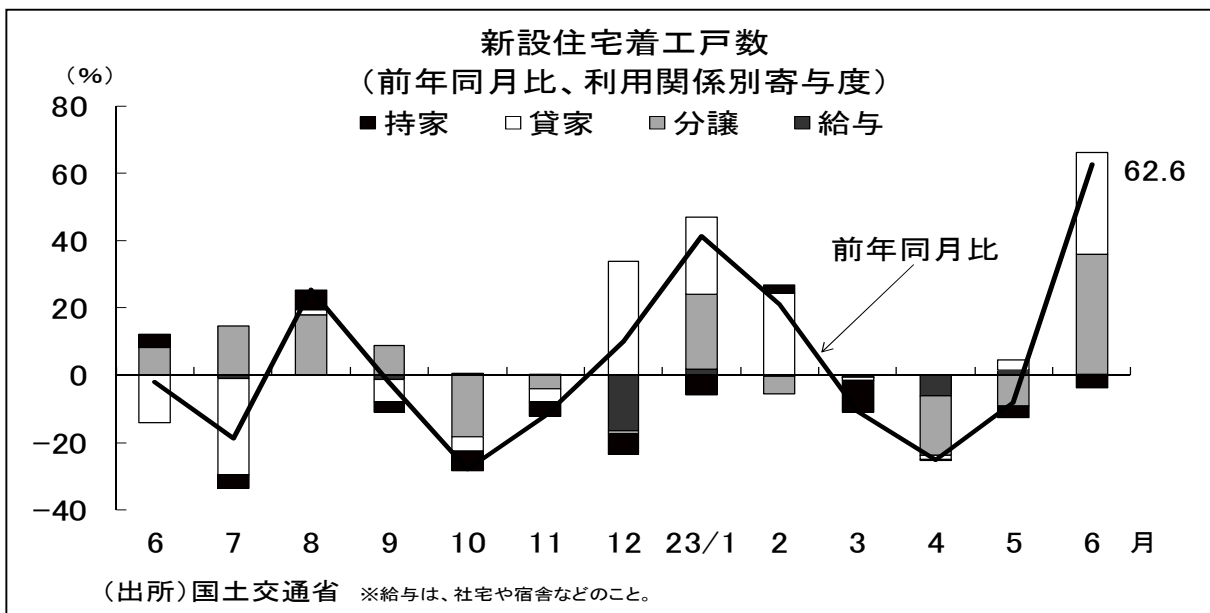
- 公共工事請負金額は、443億5,342万円で、国は減少したが、県、市町村、独立行政法人等・その他は増加したことから、前年同月比68.0%増となり、2カ月ぶりに前年を上回った。
- 発注者別では、県(同47.9%増)、市町村(同0.5%増)、独立行政法人等・その他(同1,653.5%増)は増加し、国(同20.4%減)は減少した。

(2) 建築着工床面積：4カ月ぶりに増加



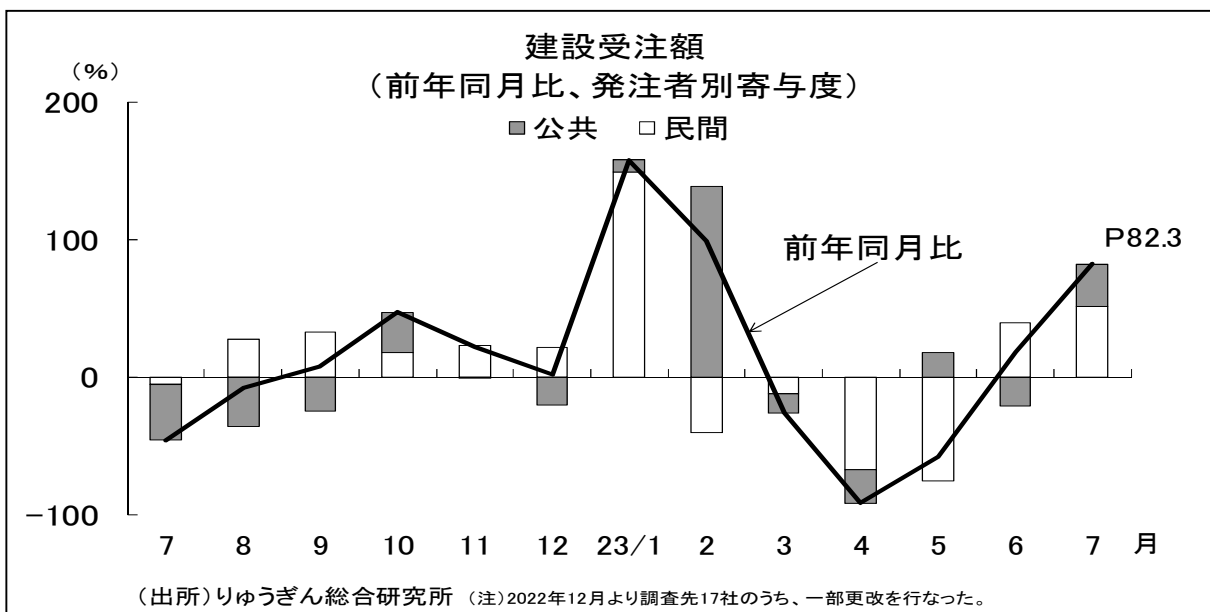
- 建築着工床面積(6月)は15万9,378㎡となり、非居住用は減少したものの、居住用は増加したことから、前年同月比27.8%増と4カ月ぶりに前年を上回った。用途別では、居住用は同53.0%増となり、非居住用は同2.5%減となった。
- 建築着工床面積を用途別(大分類)にみると、居住用では、居住専用は増加し、居住産業併用は減少した。非居住用では、飲食店・宿泊業用などが増加し、公務用や教育・学習支援業用などが減少した。

(3) 新設住宅着工戸数：4カ月ぶりに増加



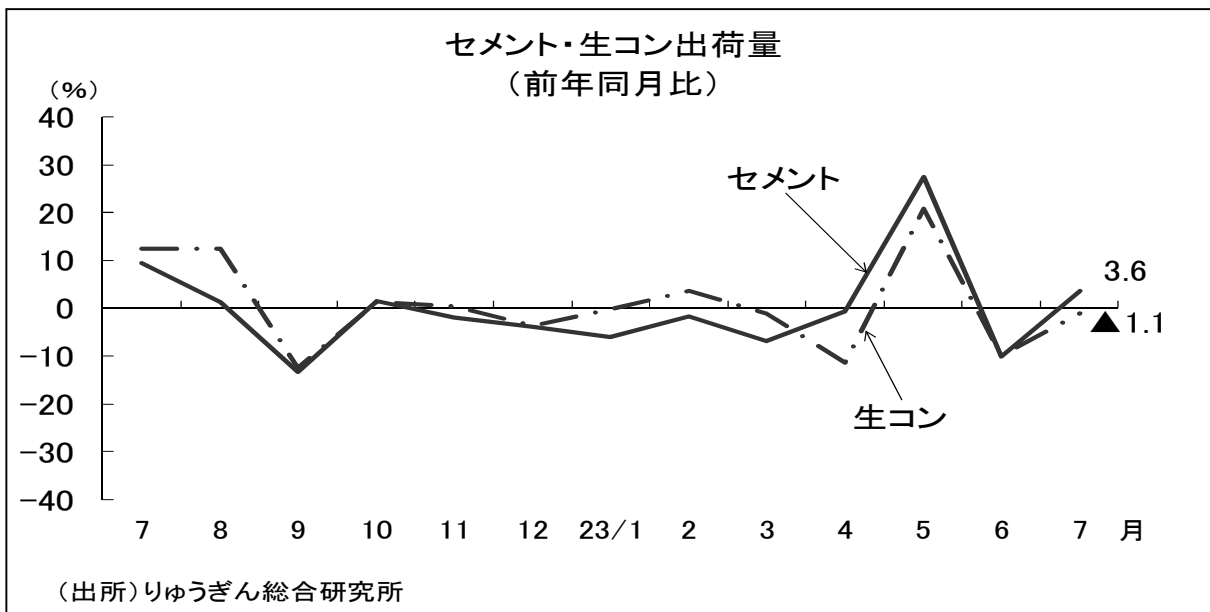
- ・ 新設住宅着工戸数（6月）は1,213戸となり、持家は減少したが、貸家、分譲、給与は増加したことから前年同月比62.6%増と4カ月ぶりに前年を上回った。
- ・ 利用関係別では、貸家（513戸）が同78.7%増、分譲（465戸）が同132.5%増、給与（4戸）が同300.0%増と増加し、持家（231戸）が同10.5%減と減少した。

(4) 建設受注額：2カ月連続で増加



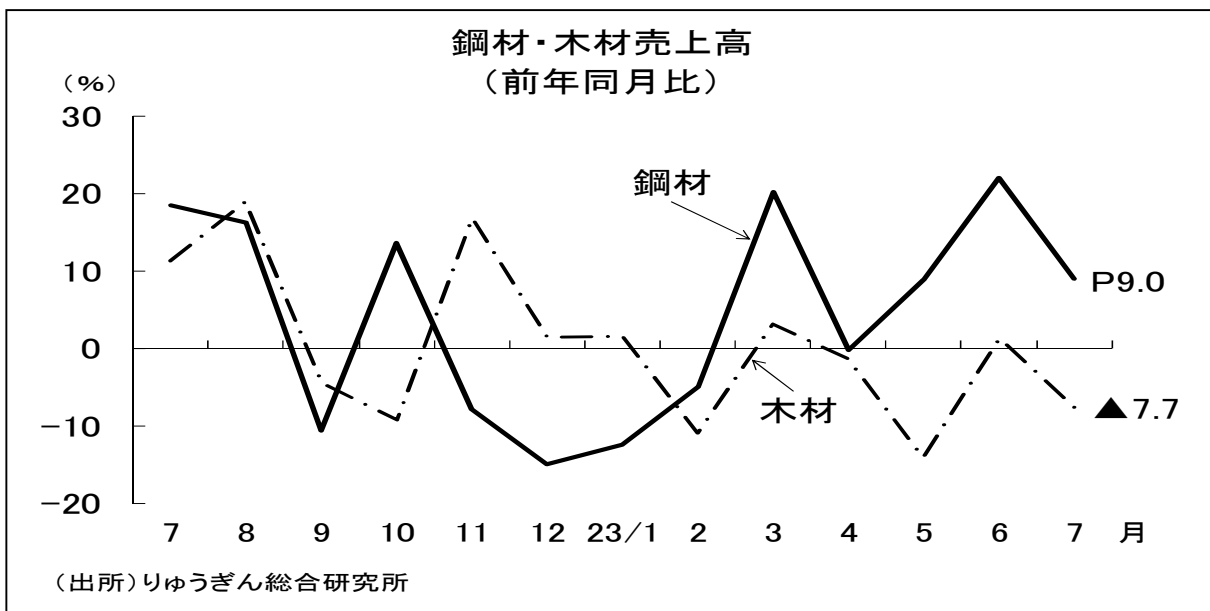
- ・ 建設受注額（調査先建設会社：17社、速報値）は、公共工事、民間工事ともに増加したことから、前年同月比82.3%増と2カ月連続で前年を上回った。
- ・ 発注者別では、公共工事（同163.5%増）は2カ月ぶりに増加し、民間工事（同63.4%増）は2カ月連続で増加した。

(5) セメント・生コン：セメントは2カ月ぶりに増加、生コンは2カ月連続で減少



- ・ セメント出荷量は6万6,105トンとなり、前年同月比3.6%増と2カ月ぶりに前年を上回った。
- ・ 生コン出荷量は10万3,397m³で同1.1%減となり、2カ月連続で前年を下回った。
- ・ 生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、学校関連向けや公共施設向けなどが増加し、一般土木向けなどが減少した。民間工事では、建売住宅向けなどが増加し、社屋関連向けや戸建住宅向けなどが減少した。

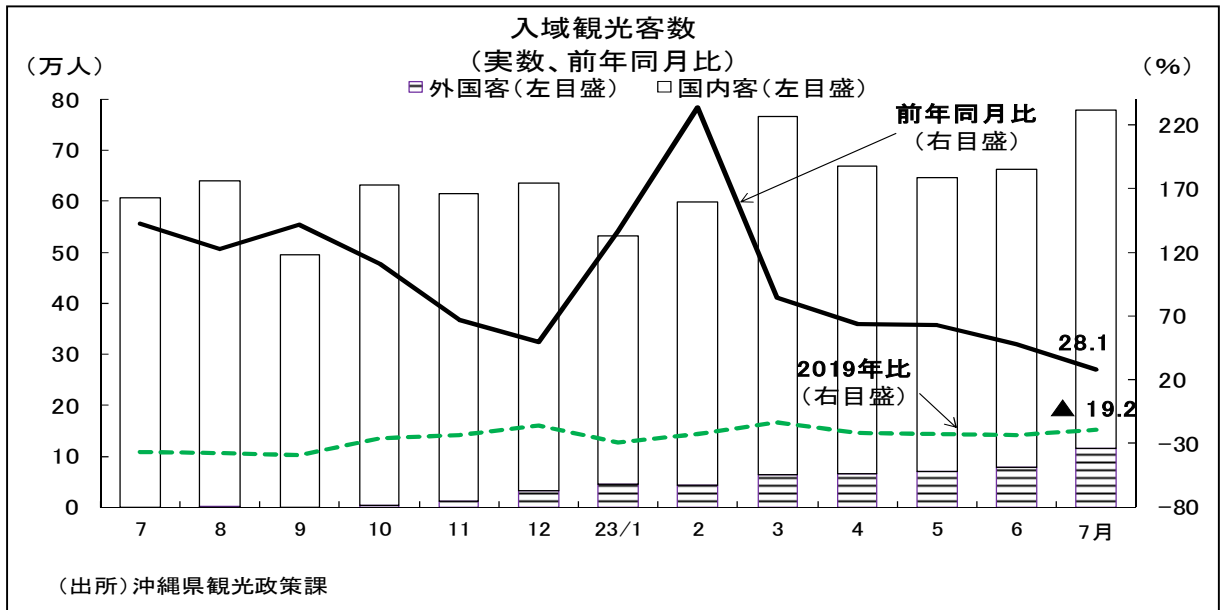
(6) 鋼材・木材：鋼材は3カ月連続で増加、木材は2カ月ぶりに減少



- ・ 鋼材売上高（速報値）は、鋼材価格が高止まりしていることなどから前年同月比9.0%増と3カ月連続で前年を上回った。
- ・ 木材売上高は、出荷量が減少したことなどから同7.7%減と2カ月ぶりに前年を下回った。

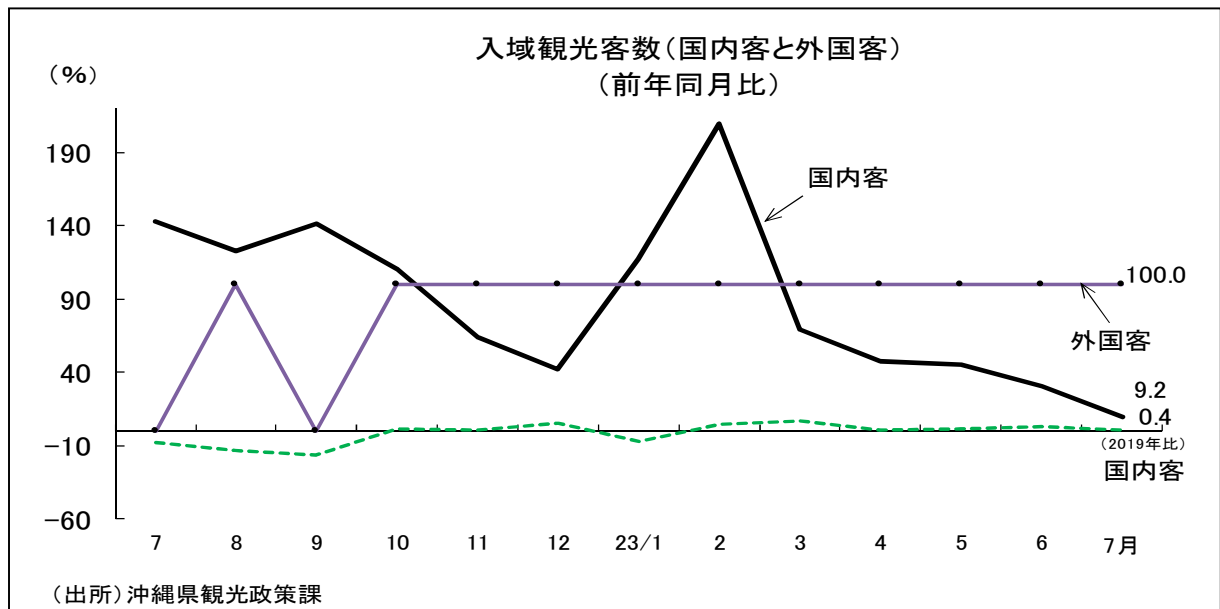
3. 観光関連

(1) 入域観光客数：20 カ月連続で増加



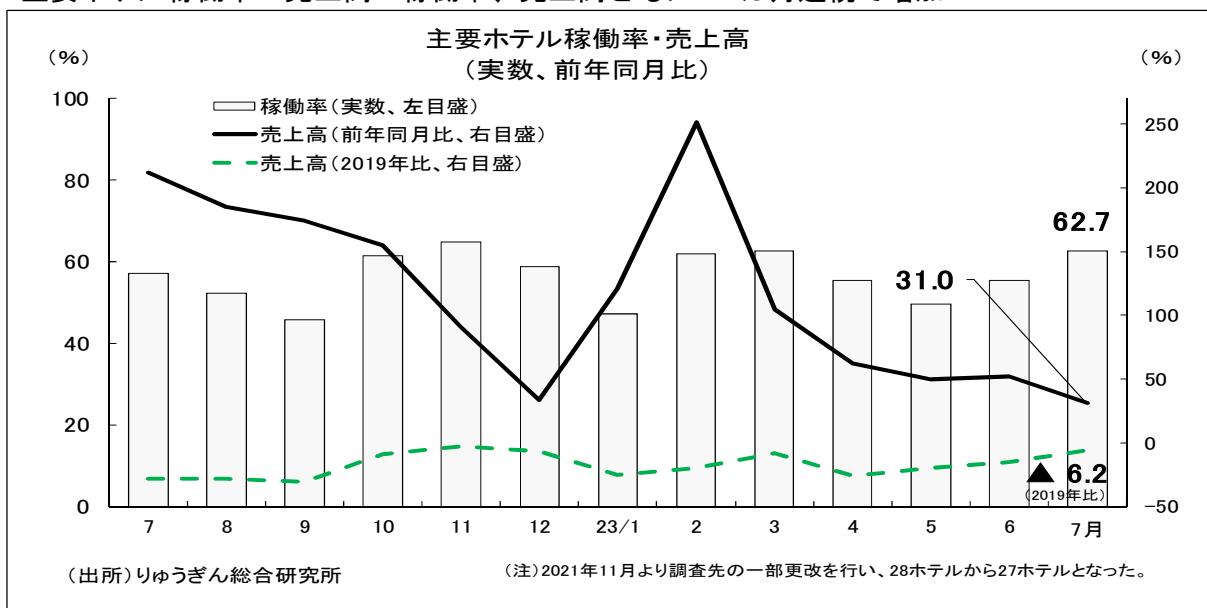
- 入域観光客数は、77万8,500人（前年同月比28.1%増）となり、20カ月連続で前年を上回った。
- 路線別では、空路は73万4,900人（同21.2%増）となり20カ月連続で前年を上回った。海路は4万3,600人（同3,014.3%増）となり18カ月連続で前年を上回った。
- コロナ5類移行後、初の夏休みシーズンで旅行需要高いなか、全国旅行支援による後押しや各種イベントによる誘客等により、引き続き好調に推移した。
- コロナ禍以前の2019年と比較した伸び率は19.2%の減少となった。

(2) 入域観光客数（国内客、外国客）：国内客は20 カ月連続で増加、外国客は10 カ月連続で増加



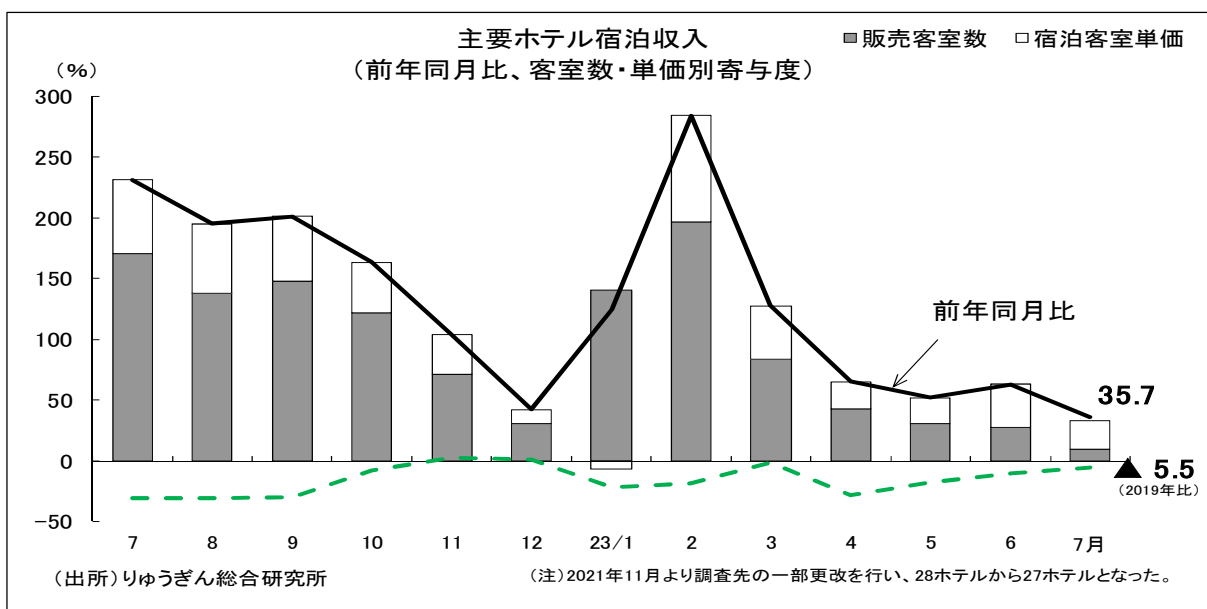
- 国内客は、66万3,600人（前年同月比9.2%増）となり、20カ月連続で前年を上回った。外国客は11万4,900人（前年同月比全増）となり、10カ月連続で増加した。
- コロナ禍以前の2019年と比較した伸び率は、国内客は0.4%の増加、外国客は62.1%の減少となった。

(3) 主要ホテル稼働率・売上高：稼働率、売上高ともに20カ月連続で増加



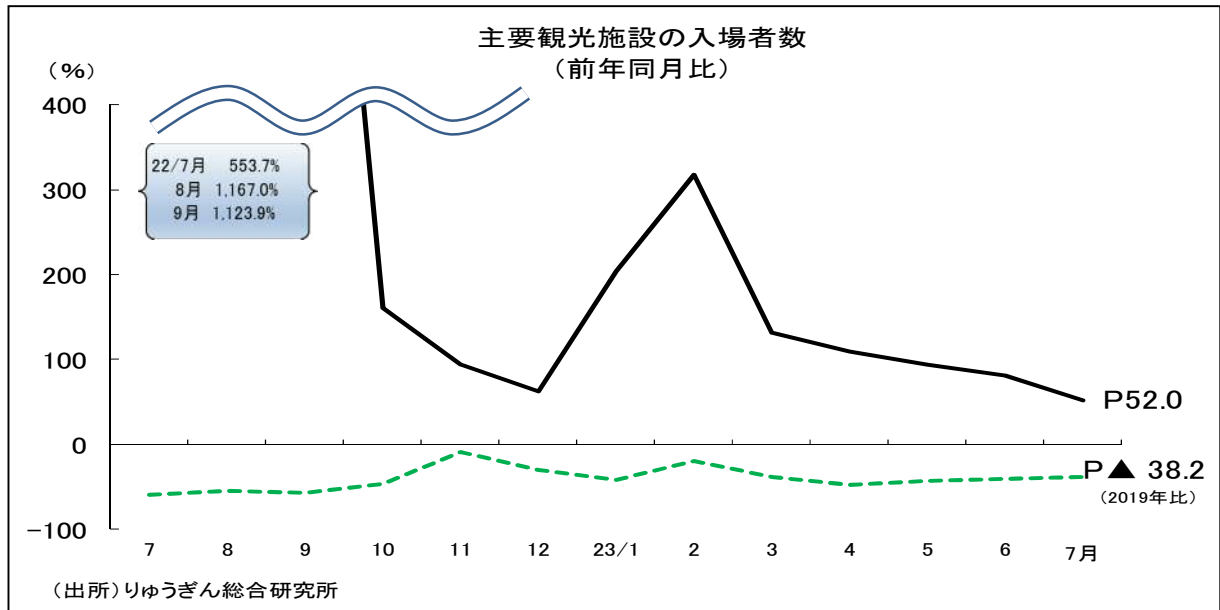
- ・ 主要ホテルは、客室稼働率は62.7%と前年同月差5.7%ポイント上昇、売上高は前年同月比31.0%増となり、稼働率、売上高ともに20カ月連続で前年を上回った。那覇市内ホテルの客室稼働率は55.1%と同0.3%ポイント低下し、20カ月ぶりに前年を下回り、売上高は同28.8%増と20カ月連続で前年を上回った。リゾート型ホテルの客室稼働率は65.5%と同7.9%ポイント上昇、売上高は同31.3%増となり、稼働率、売上高ともに20カ月連続で前年を上回った。
- ・ コロナ禍以前の2019年と比較した売上高は、全体は6.2%の減少、那覇市内ホテルは31.5%減少、リゾート型ホテルは2.3%減少となった。

(4) 主要ホテル宿泊収入：20カ月連続で増加



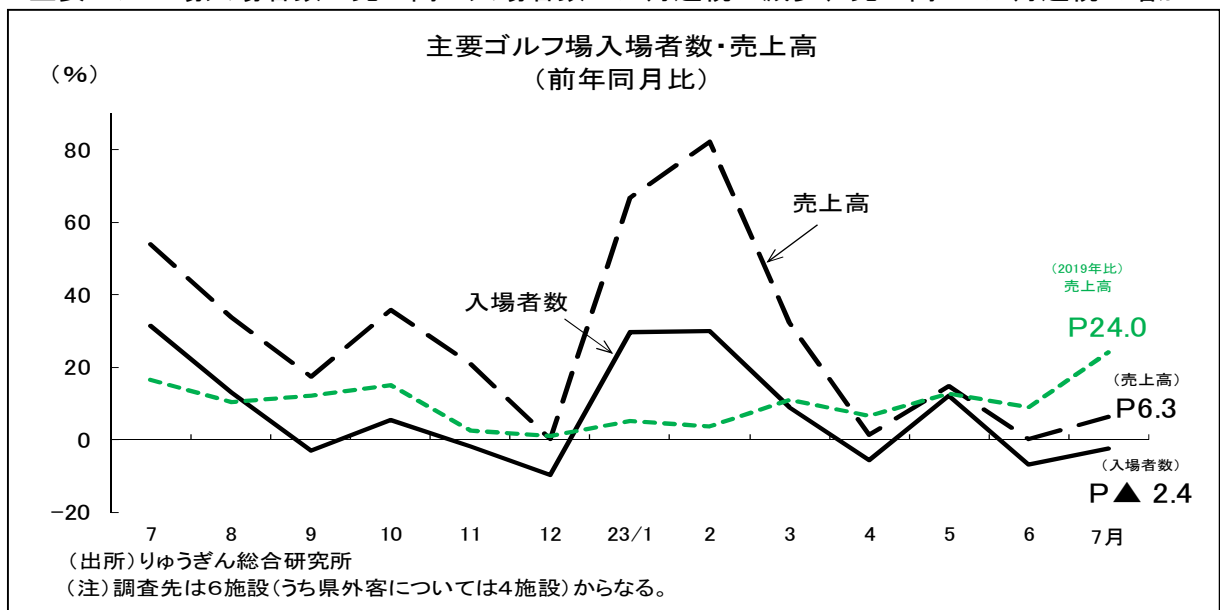
- ・ 主要ホテル売上高のうち宿泊収入は、販売客室数（数量要因）が増加、宿泊客室単価（価格要因）も上昇し、前年同月比35.7%増と20カ月連続で前年を上回った。
- ・ 那覇市内ホテルは販売客室数が減少、宿泊単価は上昇し、同38.0%増となった。リゾート型ホテルは販売客室数が増加、宿泊客室単価も上昇し、同35.5%増となり、宿泊収入は、那覇市内、リゾートともに、20カ月連続で前年を上回った。
- ・ コロナ禍以前の2019年と比較した宿泊収入は、全体は5.5%の減少、那覇市内ホテルは32.6%減少、リゾート型ホテルは1.6%減少となった。

(5) 主要観光施設の入場者数：17 カ月連続で増加



- ・ 主要観光施設の入場者数（速報値）は、前年同月比 52.0%増と 17 カ月連続で前年を上回った。
- ・ 観光のトップシーズンとなり、個人客、一般団体客ともに増加した。またクルーズ客を含むインバウンド客の利用もみられた。
- ・ コロナ禍以前の 2019 年と比較した入場者数は、38.2%の減少となった。

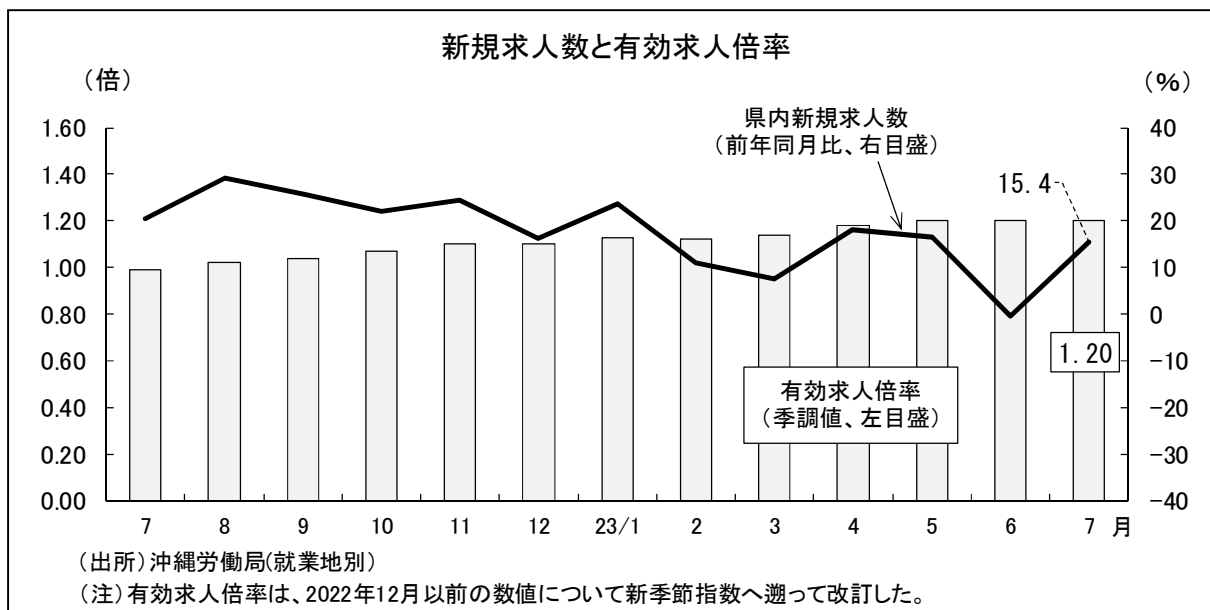
(6) 主要ゴルフ場入場者数・売上高：入場者数 2 カ月連続で減少、売上高 17 カ月連続で増加



- ・ 主要ゴルフ場（速報値）の入場者数は、前年同月比 2.4%減と 2 カ月連続で前年を下回った。県内客、県外客ともに 2 カ月連続で前年を下回った。売上高は同 6.3%増と 17 カ月連続で前年を上回った。
- ・ 天候の影響でキャンセルもあり入場者数が減少したが、単価が上昇しており売上高は前年を上回った。
- ・ コロナ禍以前の 2019 年と比較すると、入場者数は 19.4%増加（県内客が増加、県外客が減少）、売上高は 24.0%の増加となった。

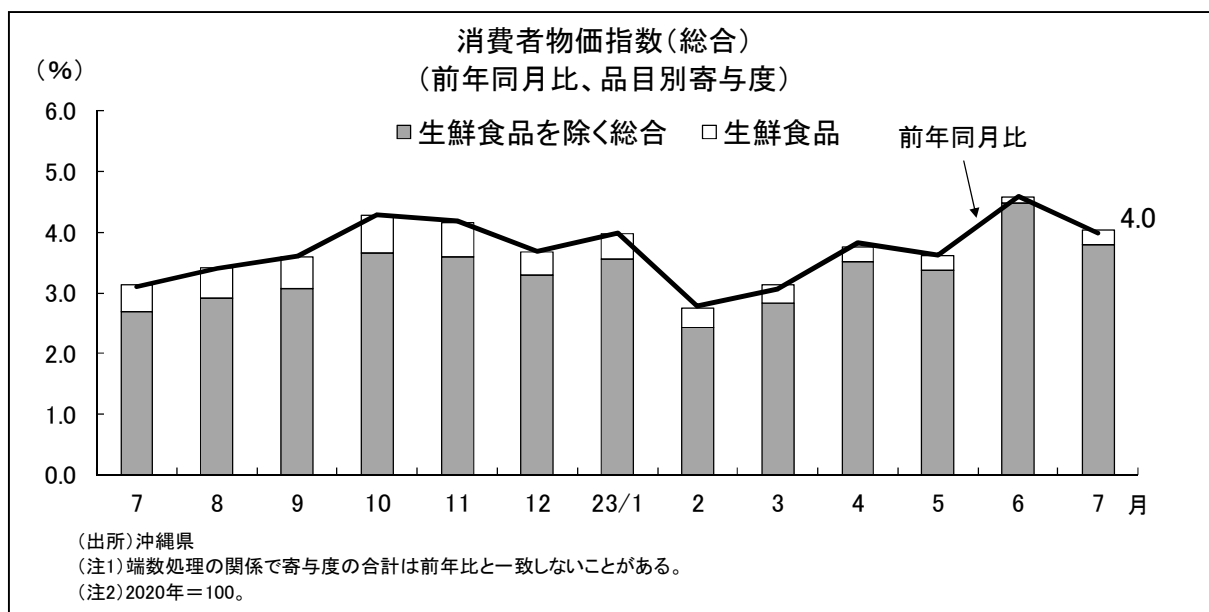
4. その他

(1) 雇用関連：新規求人数は増加、有効求人倍率（季調値）は同水準



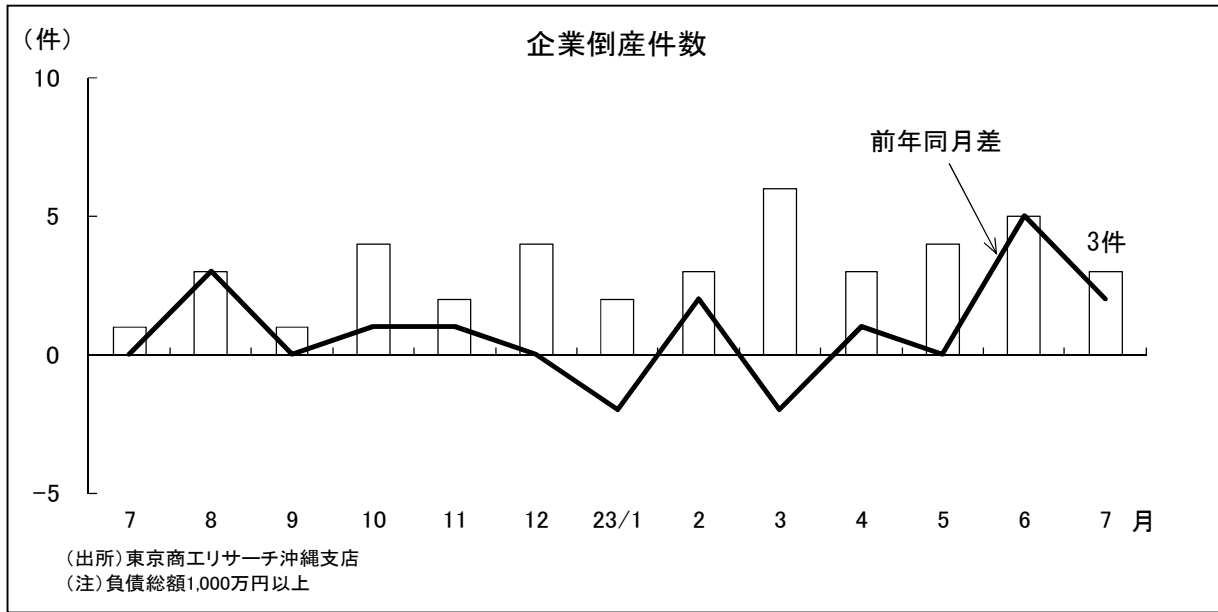
- 新規求人数は、前年同月比 15.4% 増となり 2 カ月ぶりに前年を上回った。産業別にみると、情報通信業、サービス業（他に分類されないもの）、宿泊業・飲食サービス業などで増加した。有効求人倍率（季調値）は 1.20 倍で、前月と同水準となった。
- 労働力人口は、76 万 3,000 人で同 2.7% 増となり、就業者数は、74 万 2,000 人で同 3.9% 増となった。完全失業者数は 2 万 1,000 人で同 27.6% 減となり、完全失業率（季調値）は 2.5% と、前月より 0.5 ポイント低下した。

(2) 消費者物価指数：23 カ月連続で上昇



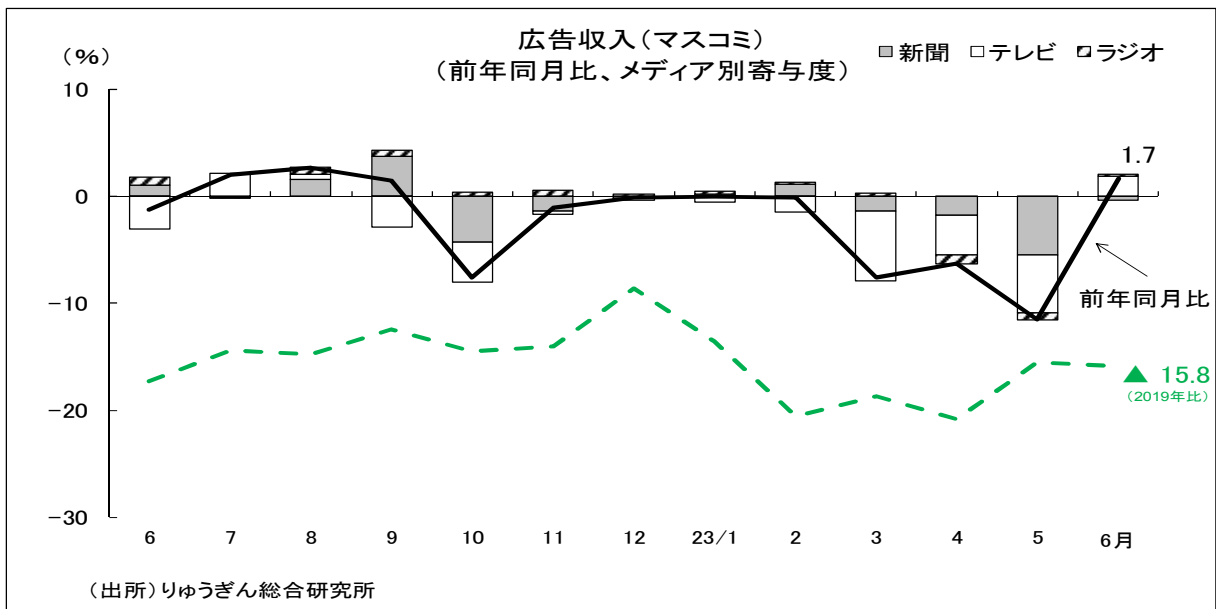
- 消費者物価指数は、前年同月比 4.0% の上昇となり、23 カ月連続で前年を上回った。生鮮食品を除く総合は同 4.7% の上昇となり、生鮮食品及びエネルギーを除く総合は同 5.1% の上昇となった。
- 費目別の動きをみると、食料、家具・家事用品などで上昇し、光熱・水道などで下落した。

(3) 企業倒産：件数、負債総額ともに増加



- ・ 倒産件数は、3件で前年同月から2件増加した。業種別では、卸売業2件（同2件増）、情報通信業1件（同1件増）となった。
- ・ 負債総額は1億4,700万円で、前年同月比56.4%増となった。

(4) 広告収入（マスコミ）：9カ月ぶりに増加



- ・ 広告収入（マスコミ：6月）は、前年同月比1.7%増と9カ月ぶりに前年を上回った。
- ・ コロナ5類への移行を受け、旅行業や外出・レジャー関連の広告の増加がみられた。
- ・ コロナ禍以前の2019年と比較すると、15.8%の減少となった。

沖縄県内の主要経済指標……………17

〃 金融統計……………19

沖縄県内の主要経済指標(その1)

| 暦年 | 百貨店 売上高 | スーパー 売上高 (既存店) | スーパー 売上高 (全店) | 家電大型 専門店 販売額 | 新車販売 台数 | 中古自動 車販売台 数 | 公共工事請負額 | | 建築着工床面積 | |
|--------|--------------|----------------------|---------------------|--------------------|------------|-------------------|------------------|--------|---------|--------|
| | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 百万円 | 前年比 | 千平米 | 前年比 |
| 2020 | ▲ 35.1 | 0.4 | 2.5 | 5.6 | ▲ 17.1 | 0.5 | 308,119 | ▲ 5.6 | 1,555 | ▲ 15.9 |
| 2021 | ▲ 7.9 | ▲ 1.7 | ▲ 0.2 | 21.2 | ▲ 11.0 | 1.7 | 344,381 | 11.8 | 1,571 | 1.0 |
| 2022 | 5.2 | 2.0 | 2.5 | 1.3 | ▲ 1.2 | ▲ 7.9 | 340,357 | ▲ 1.2 | 1,519 | ▲ 3.3 |
| 2022 6 | 42.1 | 1.8 | 2.3 | 12.6 | 4.7 | ▲ 13.0 | 50,231 | 132.5 | 125 | 2.5 |
| 7 | 12.0 | 2.9 | 3.6 | ▲ 1.7 | 7.6 | ▲ 4.8 | 26,405 | ▲ 40.6 | 94 | ▲ 27.0 |
| 8 | 18.4 | 3.9 | 5.0 | ▲ 5.2 | ▲ 7.0 | ▲ 2.8 | 39,829 | 12.0 | 114 | 27.6 |
| 9 | 16.3 | 0.8 | 0.9 | ▲ 8.5 | 31.9 | ▲ 14.0 | 29,347 | ▲ 45.5 | 115 | 29.6 |
| 10 | ▲ 0.3 | 2.3 | 2.7 | ▲ 1.8 | 21.7 | ▲ 5.9 | 29,678 | 11.1 | 142 | ▲ 29.1 |
| 11 | 0.4 | 4.5 | 4.9 | 0.0 | 11.4 | ▲ 1.3 | 17,120 | ▲ 22.1 | 168 | 31.9 |
| 12 | ▲ 0.3 | 7.1 | 6.5 | 1.0 | 26.0 | ▲ 2.6 | 11,214 | ▲ 37.6 | 135 | ▲ 1.3 |
| 2023 1 | 24.8 | 3.7 | 4.2 | ▲ 3.6 | 32.8 | ▲ 1.8 | 11,114 | ▲ 58.6 | 97 | ▲ 20.7 |
| 2 | 16.7 | 3.4 | 3.9 | ▲ 5.0 | 45.9 | 2.4 | 59,359 | 141.8 | 99 | 21.0 |
| 3 | 4.9 | 5.5 | 6.5 | ▲ 1.7 | 18.6 | 3.7 | 84,927 | 54.9 | 80 | ▲ 48.7 |
| 4 | 13.2 | 6.1 | 7.2 | ▲ 7.5 | 23.7 | 3.0 | 17,663 | 6.4 | 111 | ▲ 14.7 |
| 5 | 10.6 | 7.1 | 8.4 | ▲ 3.5 | 69.8 | 8.5 | 14,118 | 2.8 | 115 | ▲ 14.8 |
| 6 | ▲ 3.0 | 3.1 | 3.6 | ▲ 10.4 | 36.3 | 4.2 | 22,582 | ▲ 55.0 | 159 | 27.8 |
| 7 | 8.1 | 8.3 | 9.4 | - | 1.9 | 4.9 | 44,353 | 68.0 | - | - |
| 出所 | りゅうぎん総合研究所調べ | | | | 自販協 | 中古 自販協 | 西日本建設業保証 沖縄支店 | | 国土交通省 | |

注) 2022年4月より家電卸売販売額から家電大型専門店販売額へと更改した。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、中古自動車販売台数は沖縄県中古自動車販売協会。

| 暦年 | 新設住宅着工戸数 | | 建設 受注額 | セメント 出荷数量 | 生コン 出荷数量 | 鋼材 売上高 | 木材 売上高 | 観光施設 入場者数 | ゴルフ場 入場者数 | 広告 収入 |
|--------|----------|--------|--------------|--------------|-------------|-----------|-----------|--------------|--------------|----------|
| | 戸 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 | 前年比 |
| 2020 | 10,703 | ▲ 29.1 | 3.3 | ▲ 10.0 | ▲ 10.4 | ▲ 11.6 | ▲ 11.6 | ▲ 72.1 | ▲ 7.6 | ▲ 15.7 |
| 2021 | 9,668 | ▲ 9.7 | ▲ 8.4 | ▲ 15.4 | ▲ 21.1 | ▲ 6.0 | 3.1 | ▲ 41.0 | 8.6 | 3.9 |
| 2022 | 9,179 | ▲ 5.1 | 21.0 | ▲ 1.3 | 0.5 | 10.0 | 9.0 | 134.1 | 4.7 | ▲ 2.9 |
| 2022 6 | 746 | ▲ 2.0 | ▲ 40.0 | 23.6 | 26.0 | 6.0 | 9.9 | 706.4 | 26.8 | ▲ 1.2 |
| 7 | 731 | ▲ 18.9 | ▲ 45.6 | 9.5 | 12.4 | 18.4 | 11.3 | 553.7 | 31.5 | 2.1 |
| 8 | 810 | 25.4 | ▲ 7.7 | 1.3 | 12.4 | 16.2 | 18.9 | 1,167.0 | 13.1 | 2.7 |
| 9 | 698 | ▲ 2.1 | 8.0 | ▲ 13.2 | ▲ 12.5 | ▲ 10.7 | ▲ 4.5 | 1,123.9 | ▲ 3.0 | 1.5 |
| 10 | 648 | ▲ 27.8 | 47.2 | 1.5 | 1.3 | 13.6 | ▲ 9.3 | 160.3 | 5.5 | ▲ 7.7 |
| 11 | 777 | ▲ 11.9 | 22.0 | ▲ 1.9 | 0.4 | ▲ 7.8 | 16.8 | 93.8 | ▲ 1.9 | ▲ 1.0 |
| 12 | 1,027 | 10.3 | 1.9 | ▲ 3.8 | ▲ 3.6 | ▲ 15.0 | 1.4 | 62.2 | ▲ 9.6 | ▲ 0.1 |
| 2023 1 | 895 | 41.4 | 157.9 | ▲ 6.0 | ▲ 0.2 | ▲ 12.5 | 1.5 | 203.7 | 29.7 | ▲ 0.1 |
| 2 | 657 | 21.2 | 98.7 | ▲ 1.7 | 3.6 | ▲ 5.0 | ▲ 10.9 | 317.5 | 29.9 | ▲ 0.1 |
| 3 | 670 | ▲ 10.9 | ▲ 25.9 | ▲ 6.8 | ▲ 1.1 | 20.2 | 3.2 | 131.9 | 8.9 | ▲ 7.6 |
| 4 | 733 | ▲ 25.2 | ▲ 91.5 | ▲ 0.6 | ▲ 11.4 | ▲ 0.3 | ▲ 1.3 | 109.3 | ▲ 5.6 | ▲ 6.3 |
| 5 | 768 | ▲ 8.0 | ▲ 57.4 | 27.4 | 20.8 | 8.8 | ▲ 14.2 | 94.4 | 12.3 | ▲ 11.5 |
| 6 | 1,213 | 62.6 | 18.6 | ▲ 10.0 | ▲ 9.8 | 22.1 | 1.3 | 80.7 | ▲ 6.6 | 1.7 |
| 7 | - | - | P82.3 | 3.6 | ▲ 1.1 | P9.0 | ▲ 7.7 | P52.0 | P▲ 2.4 | - |
| 出所 | 国土交通省 | | りゅうぎん総合研究所調べ | | | | | | | |

注) 建設受注額は、2022年12月より調査先17社のうち、一部更改を行った。

注) ゴルフ場入場者数は、2021年4月より調査先を8ゴルフ場から6ゴルフ場とした。

沖縄県内の主要経済指標(その2)

| 暦年 | 入域観光客数 | | 入域観光客数のうち外国客 | | ホテル稼働率(実数) | | ホテル売上高(前年比) | | 鉱工業生産指数(季調値) | |
|--------|------------------|--------|--------------|---------|--------------|------|-------------|--------|--------------|--------|
| | 千人 | 前年比 | 千人 | 前年比 | 市内 | リゾート | 市内 | リゾート | 2015年=100 | 前年比 |
| 2020 | 3,736.6 | ▲ 63.2 | 256.9 | ▲ 91.2 | 31.7 | 31.6 | ▲ 65.2 | ▲ 58.8 | 76.0 | 12.9 |
| 2021 | 3,016.7 | ▲ 19.3 | 0.0 | ▲ 100.0 | 24.3 | 22.2 | ▲ 30.4 | ▲ 20.0 | - | - |
| 2022 | 5,697.8 | 88.9 | 47.7 | 100.0 | 46.9 | 43.4 | 92.9 | 104.3 | - | - |
| 2022 6 | 448.5 | 175.3 | 0.0 | 0.0 | 44.5 | 41.9 | 231.2 | 193.1 | 73.3 | 7.0 |
| 7 | 607.8 | 142.7 | 0.0 | 0.0 | 55.5 | 56.7 | 203.8 | 213.2 | 70.2 | 2.6 |
| 8 | 640.8 | 122.3 | 0.1 | 100.0 | 42.8 | 54.9 | 198.3 | 183.7 | 69.1 | 4.6 |
| 9 | 494.7 | 141.4 | 0.0 | 0.0 | 44.1 | 45.7 | 188.0 | 172.2 | 73.0 | 2.4 |
| 10 | 630.7 | 110.9 | 2.7 | 100.0 | 57.5 | 62.0 | 173.2 | 152.5 | 72.1 | ▲ 5.0 |
| 11 | 615.0 | 67.1 | 12.1 | 100.0 | 68.9 | 61.7 | 114.1 | 86.3 | 68.0 | ▲ 9.0 |
| 12 | 635.0 | 49.9 | 32.8 | 100.0 | 64.9 | 56.0 | 39.8 | 32.1 | 70.3 | 16.9 |
| 2023 1 | 532.2 | 137.0 | 44.8 | 100.0 | 55.9 | 44.0 | 156.0 | 113.6 | 75.0 | ▲ 1.6 |
| 2 | 597.9 | 233.6 | 43.4 | 100.0 | 70.9 | 58.5 | 214.5 | 262.7 | 75.6 | 2.6 |
| 3 | 766.2 | 84.3 | 64.2 | 100.0 | 62.8 | 55.2 | 89.2 | 84.7 | 77.3 | 0.4 |
| 4 | 669.9 | 63.8 | 66.8 | 100.0 | 53.8 | 55.9 | 58.8 | 62.2 | 72.0 | ▲ 11.4 |
| 5 | 645.3 | 62.6 | 70.0 | 100.0 | 46.6 | 50.6 | 27.3 | 53.2 | 72.8 | 2.8 |
| 6 | 663.4 | 47.9 | 77.7 | 100.0 | 55.5 | 55.4 | 52.3 | 51.6 | - | - |
| 7 | 778.5 | 28.1 | 114.9 | 100.0 | 55.1 | 65.5 | 28.8 | 31.3 | - | - |
| 出所 | 県文化観光スポーツ部 観光政策課 | | | | りゅうぎん総合研究所調べ | | | | 県企画部統計課 | |

注) ホテルは、2021年11月より調査先が28ホテルから27ホテルとした。

注) 2012年5月より外国客の入域観光客数を掲載した。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。2019年4月より2015年=100に改定された。

| 暦年 | 企業倒産件数 | 負債総額 | | 消費者物価指数 | 失業率(季調値) | 就業者数 | 有効求人倍率(季調値) | 新規求人数(県内) | 通関輸出 | 通関輸入 |
|--------|--------------|--------|---------|---------|----------|-------|-------------|-----------|--------|---------|
| | 件 | 百万円 | 前年比 | 前年比 | % | 前年比 | 倍 | 前年比 | 百万円 | 百万円 |
| 2020 | 34 | 3,640 | ▲ 36.3 | ▲ 0.3 | 3.3 | 0.1 | 0.90 | ▲ 27.2 | 30,063 | 120,799 |
| 2021 | 38 | 10,989 | 201.9 | 0.0 | 3.7 | 0.4 | 0.80 | 0.7 | 44,890 | 126,238 |
| 2022 | 34 | 6,120 | ▲ 44.3 | 2.8 | 3.2 | 2.1 | 0.98 | 22.5 | 75,417 | 302,815 |
| 2022 6 | 0 | 0 | ▲ 100.0 | 2.9 | 2.7 | 2.9 | 0.98 | 33.0 | 2,013 | 31,424 |
| 7 | 1 | 94 | ▲ 39.0 | 3.1 | 3.6 | ▲ 0.8 | 0.99 | 20.6 | 2,105 | 41,762 |
| 8 | 3 | 381 | 100.0 | 3.4 | 3.3 | ▲ 0.3 | 1.02 | 29.3 | 1,554 | 23,840 |
| 9 | 1 | 83 | 219.2 | 3.6 | 3.0 | 3.3 | 1.04 | 25.7 | 14,756 | 30,977 |
| 10 | 4 | 816 | 88.0 | 4.3 | 2.7 | 3.6 | 1.07 | 22.2 | 2,300 | 22,508 |
| 11 | 2 | 75 | ▲ 76.6 | 4.2 | 3.5 | 1.2 | 1.10 | 24.5 | 8,149 | 25,351 |
| 12 | 4 | 617 | ▲ 65.8 | 3.7 | 3.6 | 2.1 | 1.10 | 16.1 | 6,131 | 51,763 |
| 2023 1 | 2 | 128 | ▲ 95.5 | 4.0 | 2.8 | 0.9 | 1.13 | 23.7 | 1,061 | 17,031 |
| 2 | 3 | 430 | 4,200.0 | 2.8 | 3.5 | 1.6 | 1.12 | 11.0 | 1,870 | 12,347 |
| 3 | 6 | 145 | ▲ 84.5 | 3.1 | 3.9 | 0.1 | 1.14 | 7.5 | 5,927 | 25,429 |
| 4 | 3 | 294 | 72.9 | 3.8 | 4.0 | 0.0 | 1.18 | 18.0 | 24,678 | 21,830 |
| 5 | 4 | 689 | 474.2 | 3.6 | 3.7 | 1.1 | 1.20 | 16.6 | 1,147 | 10,583 |
| 6 | 5 | 225 | 100.0 | 4.6 | 3.0 | 2.4 | 1.20 | ▲ 0.5 | 1,429 | 20,164 |
| 7 | 3 | 147 | 56.4 | 4.0 | 2.5 | 3.9 | 1.20 | 15.4 | 1,943 | 47,767 |
| 出所 | 東京商工リサーチ沖縄支店 | | | 県企画部統計課 | | 沖縄労働局 | | 沖縄地区税関 | | |

注) 消費者物価指数は、2021年7月より2020年=100に改定された。

注) 失業率と有効求人倍率は、2022年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

注) 有効求人倍率(季調値)と新規求人数は、就業地ベース。

沖縄県内の金融統計

| 年度 | 銀行券 発行額 | 銀行券 還収額 | 銀行券 増減 (▲還収超) | 貸出 金利 (地銀3行) | 手形交換高(金額は億円) | | | | 不渡実数 (金額) | 不渡 発生率 |
|--------|------------|------------|---------------------|--------------------|--------------|--------|-------|--------|--------------|-----------|
| | 億円 | 億円 | 億円 | % | 千枚 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 百万円 | % |
| 2020FY | 3,019 | 2,812 | 206 | 1.399 | 165 | ▲ 13.1 | 3,016 | ▲ 10.8 | 7 | 0.002 |
| 2021FY | 2,825 | 2,906 | ▲ 80 | 1.356 | 150 | ▲ 9.0 | 2,720 | ▲ 9.8 | 106 | 0.039 |
| 2022FY | 2,581 | 3,453 | ▲ 869 | 1.332 | - | - | - | - | - | - |
| 2022 6 | 233 | 256 | ▲ 23 | 1.342 | 13 | ▲ 8.4 | 216 | ▲ 15.8 | 0 | 0.000 |
| 7 | 172 | 253 | ▲ 80 | 1.341 | 11 | ▲ 10.3 | 161 | ▲ 18.9 | 7 | 0.044 |
| 8 | 224 | 346 | ▲ 122 | 1.339 | 13 | ▲ 6.9 | 251 | ▲ 10.6 | 11 | 0.045 |
| 9 | 168 | 258 | ▲ 90 | 1.336 | 12 | ▲ 6.8 | 198 | ▲ 8.0 | 1 | 0.006 |
| 10 | 170 | 280 | ▲ 110 | 1.337 | 11 | 4.6 | 183 | ▲ 0.6 | 0 | 0.000 |
| 11 | 206 | 295 | ▲ 88 | 1.333 | - | - | - | - | - | - |
| 12 | 432 | 199 | 232 | 1.332 | - | - | - | - | - | - |
| 2023 1 | 144 | 417 | ▲ 272 | 1.331 | - | - | - | - | - | - |
| 2 | 178 | 306 | ▲ 128 | 1.328 | - | - | - | - | - | - |
| 3 | 202 | 352 | ▲ 149 | 1.324 | - | - | - | - | - | - |
| 4 | 271 | 241 | 30 | 1.332 | - | - | - | - | - | - |
| 5 | 155 | 419 | ▲ 264 | 1.333 | - | - | - | - | - | - |
| 6 | 187 | 286 | ▲ 98 | 1.329 | - | - | - | - | - | - |
| 7 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 出所 | 日本銀行那覇支店 | | | | 那覇手形交換所 | | | | | |

注) 銀行券増減は、端数調整により一致しない場合がある。

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額)÷手形交換高(金額)×100

注) 手形交換所は2022年11月に業務終了した。

| 年度 | 地銀3行預金量 (信託勘定含む末残) | | 地銀3行融資量 (信託勘定含む末残) | | 県内金融機関 の預金残高 (末残) | | 沖縄振興開発 金融公庫融資量 (末残) | | 沖縄県信用保証協会 債務残高(末残) | |
|--------|-----------------------|------|-----------------------|-----|-------------------------|------|---------------------------|-------|-----------------------|-------|
| | 億円 | 前年比 | 億円 | 前年比 | 億円 | 前年比 | 億円 | 前年比 | 億円 | 前年比 |
| 2020FY | 55,734 | 11.6 | 40,847 | 4.0 | 56,384 | 12.0 | 10,320 | 19.4 | 2,865 | 133.8 |
| 2021FY | 58,037 | 4.1 | 41,033 | 0.5 | 58,716 | 4.1 | 10,428 | 1.0 | 3,005 | 4.9 |
| 2022FY | 60,065 | 3.5 | 41,959 | 2.3 | 60,834 | 3.6 | 10,667 | 2.3 | 3,006 | 0.0 |
| 2022 6 | 60,067 | 4.5 | 40,933 | 0.4 | 60,769 | 4.5 | 10,425 | 0.4 | 2,973 | ▲ 0.5 |
| 7 | 60,255 | 5.2 | 40,988 | 0.6 | 60,929 | 5.1 | 10,341 | ▲ 0.8 | 2,977 | ▲ 0.5 |
| 8 | 60,099 | 4.7 | 41,025 | 0.7 | 60,804 | 4.8 | 10,686 | 2.6 | 2,977 | ▲ 0.6 |
| 9 | 59,815 | 4.8 | 41,274 | 0.6 | 60,532 | 4.8 | 10,735 | 1.9 | 2,982 | ▲ 0.4 |
| 10 | 59,879 | 4.2 | 41,162 | 0.4 | 60,544 | 4.2 | 10,713 | 1.9 | 2,995 | ▲ 0.1 |
| 11 | 59,832 | 3.7 | 41,268 | 1.4 | 60,547 | 3.9 | 10,744 | 2.4 | 2,990 | ▲ 0.2 |
| 12 | 59,865 | 3.9 | 41,442 | 0.6 | 60,609 | 3.9 | 10,736 | 2.5 | 2,998 | ▲ 0.1 |
| 2023 1 | 59,447 | 3.2 | 41,466 | 1.6 | 60,153 | 3.2 | 10,733 | 2.7 | 3,002 | 0.0 |
| 2 | 59,542 | 3.3 | 41,654 | 2.1 | 60,217 | 3.4 | 10,727 | 2.7 | 2,996 | ▲ 0.1 |
| 3 | 60,065 | 3.5 | 41,959 | 2.3 | 60,834 | 3.6 | 10,667 | 2.3 | 3,006 | 0.0 |
| 4 | 61,161 | 2.5 | 41,478 | 2.0 | 61,863 | 2.6 | 10,618 | 1.3 | 2,987 | 0.1 |
| 5 | 61,098 | 2.7 | 41,518 | 1.5 | 61,841 | 2.8 | 10,569 | 1.2 | 2,977 | ▲ 0.1 |
| 6 | 61,274 | 2.0 | 41,570 | 1.6 | 62,029 | 2.1 | 10,501 | 0.7 | 2,971 | ▲ 0.1 |
| 7 | 61,590 | 2.2 | 41,630 | 1.6 | - | - | - | - | 2,969 | ▲ 0.3 |
| 出所 | 沖縄県銀行協会 | | | | 日本銀行本店 | | 沖縄振興開発金融 公庫 | | 沖縄県信用保証協会 | |

注) 県内金融機関の預金残高は、19年2月分より日本銀行(本店)ホームページ上で公表している県内預金合計に遡及改訂した。